

# 子どもが遊べる専用施設を増やして 江尻かな議員



江尻議員は  
代表質問で  
「児童館のよ  
うな子ども専  
用の施設を増  
やしていくこ  
とが強く望ま  
れている」と、市長に増設を求めました。

昨年四月、多くのお母さんたちの願いを  
受けて水戸市大町にオープンした子育て支  
援・多世代交流センター「わんぱーく・みど  
り」は、年間五万人を超える利用があり、毎日、  
大勢の親子連れで賑わっています。



加藤市長は  
「わんぱーく・  
みどりの利用需  
要が多いこと  
から、新たな施  
設の整備に向  
けた検討を進  
めている」と答  
えました。

▶「わんぱーく・みどりの子育て支援  
ルームで遊ぶ子どもたち」

## 市役所駐車場の有料化は撤回を 田中まさき議員



田中議員は  
一般質問で、  
九月から機械  
化・有料化さ  
れ、不満や苦  
情が多く寄せ  
られている市

役所駐車場を元に戻すよう求めました。



田中議員は「忙しい  
合間をぬって市役所に  
来る市民に対する大変  
なサービス低下であり、  
ただちに元に戻せ」と  
主張しました。

同条例は、議員による金品の授受や市の  
許認可や契約、職員の採用や人事に対する  
不正な働き掛けを規制する倫理基準を定め  
たものです。  
議員および配偶者や一親等以内の親族が  
実質的に経営にかかる企業に、市発注工  
事の受注自粛を求め、  
有識者による政治倫  
理審査会の設置や市  
民の調査請求権など  
を定めるなど、十三  
条から成り立っています。



## 「原油価格高騰への対策 求める意見書」採択

日本共産党水戸市議団が提出

中小零細企業に対する価格安定対策や減  
税などの緊急支援と、農林漁業における燃  
料・肥料・農業資材の価格高騰分の補てん  
措置など、実態に応じたきめ細かな対策を  
政府に強く要望する意見書を、共産党市議  
団が九月議会に提出し、全会一致で採択さ  
れました。



## 「米の輸入停止と食糧自給率 向上に関する意見書」

公明・民主・社民などが反対

共産党市議団が提  
出した「米の輸入停  
止と食料自給率の向  
上を求める意見書」  
は、共産党三名のほ  
か保守系六名が賛成  
しましたが、公明・民  
主・社民などが反対  
し否決されました。

▲9・19汚染米問題緊急抗議  
・要請行動(農水省前)

## 無料法律相談のご案内

多重債務や遺産相続、交通事故など、  
どんな問題でも気軽にご相談ください。

11月15日、12月20日、1月17日

それぞれ土曜日 午後1時から

(場所) 水戸市民会館 3階会議室  
(相談者) 弁護士・党市議団  
(主催) 日本共産党水戸市議団  
(連絡先) 232-9252または221-7441

2008年9月議会

## 水戸市議会政治倫理条例

全会一致で可決

低所得者に灯油代の補助を  
中庭次男議員



中庭議員は  
一般質問で、  
生活困窮世帯  
(母子、高齢者、  
障害者、  
生活保護世  
帯)に対し、  
灯油代として  
一万円の補助を実施するよう主張しました。

保健福祉部長は「補助については慎重に検討したい」と答弁しました。

灯油代が三年前と比べて二倍以上も高騰  
し、灯油を買えない世帯がこの冬は続出する  
ことが予想されます。

水戸生活と健康を守る会は九月九日、加  
藤市長に対し「灯油代購入の補助をもとめ  
る要望書」に署名を添えて提出しました。

## Nの他の質問項目

- 市役所の生活保護窓口に申請書を置くこと
- 市営河和田住宅、砂久保住宅の早期改修と建て替えについて
- 臨時職員の時給千円への引上げ、嘱託職員の賃金引上げを
- 小吹青柳プールで水中ウォーキングを平日専用できるようにするなど



△灯油代の補助を求める市と交渉する  
水戸生活と健康を守る会(9月9日)